

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

区

防災拠点名	笹下中学校	実施日	2024.10.12 (土)								
責任職氏名	港南区生活支援課 生活支援係長 富澤 弘江										
訓練参加者数 (単位：人)											
運営委員	22	区役所	1	拠点動員者	1	学校教職員 (連絡調整者)		学校教職員 (連絡調整者除く)	2	消防署	
消防団		児童・生徒	2	区民	75	その他		参加者総数		103	←自動計算
訓練実施項目											
【開設訓練】		【情報拠点訓練】			【物資拠点訓練】						
施設の安全確認手順確認	○	デジタル移動無線機の使用		備蓄庫・備蓄品の確認		○					
避難者受入・受付手順確認	○	情報取扱訓練 (収集・発信手順確認)		物資配布手順確認		○					
体育館・教室 区割り手順確認		特設公衆電話設置訓練		物資受け入れ手順確認							
		アマチュア無線		物資ニーズの把握手順確認							
【避難所運営訓練】				【図上訓練】							
組立式仮設トイレ設置訓練		男女ニーズの違いに配慮した訓練		横浜型DIG訓練							
ハマッコトイレ設置訓練		外国人受け入れ想定訓練		DIG訓練 (横浜型DIG訓練以外)							
緊急給水栓・耐震給水栓の確認		外国人の参加		HUG訓練							
災害用地下給水タンク取扱い		要援護者受け入れ想定訓練		クロスロード							
受水槽の取扱い		障害当事者の参加	○	その他 発災から避難までの流れ							
炊き出し訓練		妊産婦・乳幼児受け入れ想定訓練		【研修 (座学のみなど)】							
夜間対応 (照明) 訓練		妊産婦・乳幼児の参加		男女ニーズの違いに関する研修							
避難生活体験宿泊訓練		福祉避難所との連携訓練		外国人の対応に関する研修							
負傷者対応訓練		補充的避難所との連携訓練	○	要援護者の対応に関する研修							
津波避難対策訓練		町の防災組織 (自治会等) との連携訓練	○	妊産婦・乳幼児の対応に関する研修							
蓄電池取扱確認訓練		ペット受け入れ想定訓練		ペットに関する研修							
		ペットの同行		その他 動画による被災実態研修							

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】
具体的な区割り訓練の内容 (テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記)
研修だったため特に区割りはなかったが、移動などは、単位町会ごとに「顔の見える関係」での行動をお願いしました。
【訓練実施にあたって工夫したポイント】
避難所が3階なので無理のないように役員の声かけと椅子の用意をしました。受付の際、混雑が予想されるので特に高齢者には、代筆 (聞き取り) を心掛けました。事前に運営委員の役割確認と備蓄庫の整理をすることで各自の意識確認をすることができました。
【拠点動員職員への教育内容】
運営委員との顔合わせ。防災備蓄庫等の位置を確認しました。その他、職員室にある、デジタル移動無線機や防災電話の位置を確認しました。

【避難所訓練の実施状況 ※写真を添付してください。(PDF可)】

運営委員による地域防災拠点開設準備



10時発災 各町会の『いっとき避難場所』に集合した後、地域防災拠点に避難→受付開始



避難所となる体育館に集合、運営委員が講師となり研修開催



食料物資配布訓練、防災備蓄庫の見学

